

令和7年度 第1回山形市立図書館協議会

日時 令和7年7月2日(水) 午後2時

場所 山形市立図書館 2階 集会室

次 第

- 1 開会
- 2 任命書交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 委員長、副委員長選任
- 6 委員長あいさつ
- 7 報告
 - (1)令和6年度の図書館事業について 資料1 (P1)
 - (2)山形市児童・生徒 読書全力応援プランについて 資料2 (P20)
 - (3)山形市立図書館雑誌スポンサー制度について 資料3 (P22)
 - (4)山形市立図書館における電子書籍サービス導入について 資料4 (P24)
 - (5)授乳室設置について 資料5 (P26)
- 8 協議
 - (1)令和7年度の図書館事業について 資料6 (P27)
- 9 その他
- 10 閉会

山形市立図書館協議会 委員名簿

任期 令和7年6月1日から令和9年5月31日まで

	氏名	役職等	備考
1	伊藤 弘昭	東北文教大学人間科学部 人間関係学科 准教授	
2	井上 幸弘	山形市立図書館ボランティア 「小荷駄のみどりから…」運営委員長	
3	高梨 明恵	山形市小学校長会 山形大学附属幼稚園長	
4	前田 洋光	山形市中学校長会 山形市立第四中学校長	
5	小鹿 泰子	認定特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド ベにつこひろば子育て支援センター施設長	
6	沖津 卓也	山形商工会議所青年部 日本一の芋煮特別委員会副部長	
7	後藤 絵美	山形県立図書館長	新任
8	渡邊 さおり	山形市PTA連合会 母親委員長	
9	五十嵐 勇大	山形県書店商業組合 専務理事	新任
10	佐々木 僚	一般社団法人山形市私立幼稚園・認定こども園協会 理事	
11	佐藤 紀之	元山形市立中学校長	新任
12	井上 瑤子	編集者、ライター	新任

令和6年度 山形市立図書館事業について(報告)

【基本的方向性】

「山形市教育大綱」及び「山形市教育振興基本計画」に基づき、「生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり」を目指します。

また、山形市立図書館基本方針に基づき、生活の充実、地域課題や生活課題への市民の主体的学習を支援するため、多様な資料・情報の充実に努め、身近な情報拠点、地域文化の創造の場としての図書館、さらに市民とともにさまざまな企画や図書館運営を図ることにより、市民のニーズを反映し、市民に身近で親しまれる図書館を目指します。

1 山形市教育振興基本計画における施策の展開

施策の方向 2	生涯学習の推進
基本施策 5	生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり
施策 5-2	市民の主体的学習を支援する図書館運営

2 具体的な施策と取組

施策の方向 2	生涯学習の推進
基本施策 5	生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり
施策 5-2	<p>市民の主体的学習を支援する図書館運営</p> <p>図書館に求められる役割が、従来までの「借りる・読む・調べる」にとどまらず、利用者や地域の「課題解決に役立つ情報拠点」へと変化してきていることから、市民の主体的学習を支援するための、多様な資料・情報の充実に努めるとともに教養を高めるための多様な講座を開催する。</p> <p>また、令和2年4月から令和5年5月までの3年間続いたコロナ禍も明けたことにより、減少傾向であった利用者数及び貸出冊数の回復増に向けた、魅力ある図書館の整備・運営を図っていく。</p>

■取組1 市民の立場に立った図書館サービスの充実



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 乳幼児向け資料の充実と子育て支援資料の提供(G4)</p> <p>① 乳幼児・児童向け資料(絵本、物語等)の収集に努め、資料の充実に努める。</p> <p>② 子育てに役立つ絵本紹介パンフレット「絵本と遊ぼう」の作成・提供を行う。</p> <p>(2) 中高生向け資料の充実(G4 G5)</p> <p>中高生向け資料の収集に努め、ヤングコーナーの充実に努める。また、資格取得や起業を含めた中高生の進路選択に役立つ資料の収集を行う。</p> <p>(3) 高齢者・障がい者向け資料の収集と館内環境の整備(G3 G4 G10)</p> <p>① 「読書バリアフリー法」(R1.6.28 施行)の目的に沿って、高齢者や障がい者が利用しやすい大活字資料や録音図書資料を収集し、手に取りやすい本の配置と環境の整備に努める。</p> <p>② 高齢者、障がい者、その家族の関心の高い趣味や医療・介護・福祉等の資料の収集に努める。</p> <p>(4) 来館困難者への資料提供(G3 G4 G10)</p> <p>団体貸出を通して、老人福祉施設や障がい者福祉施設に入所されている方への資料提供を行う。</p>	<p>(1) 乳幼児向け資料の充実と子育て支援資料の提供</p> <p>① 乳幼児・児童向け資料(図書・紙芝居等)の資料の収集を行い、児童書コーナーの充実に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 児童図書所蔵数 96,014 冊 (受入 3,510 冊) ● 紙芝居所蔵数 3,304 冊 (受入 73 冊) <p>② 「絵本とあそぼう」を作成し、1歳6ヶ月検診時に配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発行 2,000 部 <p>(2) 中高生向け資料の充実</p> <p>中高生向け資料の収集を行い、児童書コーナー、ヤングコーナーの充実に努めた。また、中高生の進路選択に役立つ資料の収集を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 青少年向図書所蔵数 4,247 冊 (受入 252 冊) <p>(3) 高齢者・障がい者向け資料の収集と館内環境の整備</p> <p>① 高齢者が利用しやすい大活字資料の収集を行った。高齢者が分かりやすく手に取りやすい本の配置と環境の整備に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大活字図書所蔵数 2,711 冊 (受入 52 冊) <p>② 高齢者や周りの家族にとって関心の高い趣味や医療・介護・福祉等の資料の収集を行った。</p> <p>(4) 来館困難者への資料提供</p> <p>団体貸出を通して福祉施設や放課後児童クラブ等へ資料を貸出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 提供状況 29 団体 11,073 冊

<p>(5) 多言語資料の収集と案内掲示(G4 G5)</p> <p>① 外国人とのコミュニケーション等に役立つ英語や諸外国語の会話集等の資料の収集を行う。</p> <p>② 外国人が利用しやすいような多言語表記による館内の案内板や表示板などの充実を図る。</p> <p>(6) 清潔な館内環境の整備(G3 G4 G11)</p> <p>館内換気の徹底、手指消毒液の設置、図書消毒器・予約本受取ボックスの周知を継続する。</p>	<p>(5) 多言語資料の収集と案内掲示</p> <p>① 外国人とのコミュニケーション等に役立つ英語や諸外国語の資料収集、提供を行った。</p> <p>② 外国人が利用しやすいよう、多言語表記による案内表示の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 多言語資料所蔵数 679 冊 (受入 18 冊) • 外国語絵本所蔵数 559 冊 (受入 1 冊) <p>(6) 清潔な館内環境の整備</p> <p>新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い返却資料の消毒は終了したが、その他の取り組みは継続して実施した。</p>																												
<p>評価</p>	<p>□ 令和2年12月に本館に設置した予約本受取ボックスは、休館時や閉館後でも受けられる利便性が周知され、34個あるボックスがほぼ毎日利用されている。</p> <p>○予約本受取ボックス申込み数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和5年度</th> <th style="text-align: center;">令和6年度</th> <th style="text-align: center;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込み人数</td> <td style="text-align: center;">3,717人</td> <td style="text-align: center;">4,898人</td> <td style="text-align: center;">1,181人増</td> </tr> <tr> <td>申込み冊数</td> <td style="text-align: center;">7,492冊</td> <td style="text-align: center;">7,533冊</td> <td style="text-align: center;">101冊増</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 貸出者数は目標値達成したが、貸出冊数も含め、コロナ禍前の水準まで回復していない。今後も、児童・青少年向けや高齢者、一般向け資料の収集を行い蔵書の充実を図っていく。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和6年度目標値</th> <th style="text-align: center;">令和6年度実績値</th> <th style="text-align: center;">達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td style="text-align: center;">166,000人</td> <td style="text-align: center;">168,388人</td> <td style="text-align: center;">101.4%</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td style="text-align: center;">795,000冊</td> <td style="text-align: center;">740,375冊</td> <td style="text-align: center;">93.1%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(1人の平均貸出冊数 4.40冊)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和6年度	増減	申込み人数	3,717人	4,898人	1,181人増	申込み冊数	7,492冊	7,533冊	101冊増		令和6年度目標値	令和6年度実績値	達成率	貸出者数	166,000人	168,388人	101.4%	貸出冊数	795,000冊	740,375冊	93.1%			(1人の平均貸出冊数 4.40冊)	
	令和5年度	令和6年度	増減																										
申込み人数	3,717人	4,898人	1,181人増																										
申込み冊数	7,492冊	7,533冊	101冊増																										
	令和6年度目標値	令和6年度実績値	達成率																										
貸出者数	166,000人	168,388人	101.4%																										
貸出冊数	795,000冊	740,375冊	93.1%																										
		(1人の平均貸出冊数 4.40冊)																											

【参考】

■前年度(R5)実績値

貸出者数 166,099人

貸出冊数 775,454冊

(1人の平均貸出冊数 4.67冊)

■コロナ禍前(R1)の実績値

貸出者数 195,775人

貸出冊数 950,011冊

(1人の平均貸出冊数 4.85冊)

■取組2 ICTを活用した情報提供の推進



取組の目的・概要(運営方針)		取組の実施状況(実績)												
<p>(1) インターネット予約サービスの利便性向上(G4) インターネットによる図書館資料予約サービス等の普及を促進するとともに、より利便性の高いシステムとなるよう運用の充実を図る。</p> <p>(2) メール・レファレンスサービスの普及(G4) 電子メールによるレファレンスサービスの利用拡大に努める。</p> <p>(3) オンラインデータベースを活用した情報提供(G4) 法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用した情報提供の周知に努め、利用拡大を図る。</p> <p>(4) 時代に対応した新しい図書館情報システムの導入(G4) 更新予定の現行システムについて、時代に対応したシステムを導入し、サービス向上のための機能強化をおこなう。</p>		<p>(1) インターネット予約サービスの利便性向上 インターネット及び館内 OPAC の他に、新システムの導入により LINE 連携による予約サービスを開始した。 各種図書館資料予約サービスの普及を促進するとともに、より利便性の高いシステムの運用を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用状況 77.7% (令和6年度目標値 79.0%) <p>(2) メール・レファレンスサービスの普及 電子メールによるレファレンスサービスを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用状況 8 件 <p>(3) オンラインデータベースを活用した情報提供(G4) 法令情報・官報などのオンラインデータベースを活用した情報提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>法令情報</td> <td>3 件</td> <td>0 枚コピー</td> </tr> <tr> <td>山形新聞</td> <td>4 件</td> <td>44 枚コピー</td> </tr> <tr> <td>官報情報</td> <td>6 件</td> <td>1 枚コピー</td> </tr> <tr> <td>国会図書館</td> <td>9 件</td> <td>30 枚コピー</td> </tr> </table> <p>(4) 時代に対応した新しい図書館情報システムの導入 利用者の要望を踏まえた、新たなシステムの運用を令和6年6月行うことにより、利用者サービスの向上や、職員の事務軽減に繋がった。</p>	法令情報	3 件	0 枚コピー	山形新聞	4 件	44 枚コピー	官報情報	6 件	1 枚コピー	国会図書館	9 件	30 枚コピー
法令情報	3 件	0 枚コピー												
山形新聞	4 件	44 枚コピー												
官報情報	6 件	1 枚コピー												
国会図書館	9 件	30 枚コピー												
評価	成果	<p>□ インターネット予約について、窓口にて随時、利用者へ案内を行っており、予約全体に対する利用率については、年々増加している。今後も、利用方法等について広報周知を図り、更なる利用者の増加に繋げていきたい。</p>												
	課題 改善案	<p>■ オンラインデータベースを活用した情報提供について、引続き利用拡大に向けた周知・広報の充実に努める。</p>												

■取組3 資料の収集・整備・保存とその提供の充実



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 蔵書管理と収蔵スペースの有効活用(G4)</p> <p>① 提供できる資料について、市民ニーズや資料収集方針に基づき、適切な質・量の確保に努めるとともに、限られた収蔵スペースの有効活用を図る。</p> <p>② 保育園、幼稚園などの施設や各種団体、一般利用者に除籍資料を提供しリサイクルに努める。</p> <p>(2) 郷土資料の充実(G4 G11)</p> <p>① 郷土に関する資料等の発行情報の把握に努め、図書、雑誌、パンフレット、チラシ、音声・映像等を幅広く収集し提供する。</p> <p>② 前年中に出版された郷土関係の書籍について、「市民の出版物展」として2月下旬～3月中旬にかけて展示する。</p> <p>(3) 地域課題解決の取組支援(G4 G11)</p> <p>① 山形市、山形県で発行している行政資料や地図等を収集し提供する。</p> <p>② 起業、資格取得や就労等を支援していくための資料を収集し提供する。</p> <p>③ 子育て、教育、医療、健康、福祉、まちづくり等の市民生活や地域を豊かにするための資料を収集し提供する。</p> <p>(4) レファレンスサービスの向上と充実(G4)</p> <p>① レファレンスニーズに対応できる資料の整備や研修等による専門能力の向上を図り、サービスの向上と充実を図る。</p>	<p>(1) 蔵書管理と収蔵スペースの有効活用</p> <p>① 市民ニーズや資料収集方針に基づき、適切な質・量の確保を図るとともに、限られた収蔵スペースの有効活用を図った。</p> <p>② 保育園、幼稚園等の施設や各種団体には、予約制で提供した。(66 団体利用) 一般利用者には、館内にリサイクルコーナーを設け、約2ヶ月間小出しに提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 提供資料数 12,000冊 <p>(2) 郷土資料の充実</p> <p>① 郷土図書・雑誌・パンフレット・チラシ、映像資料や地図等を収集し提供した。</p> <p>② 2024 市民の出版物展 R7.2.22～3.23 開催</p> <p>(3) 地域課題解決の取組支援</p> <p>① 山形市、山形県で発行している行政資料や地図等を収集し提供した。</p> <p>② 起業、資格取得や就労等を支援していくための資料として、各地の商工月報を収集し提供した。</p> <p>③ 子育て、教育、医療、健康、福祉、まちづくり等の市民生活や地域を豊かにするための資料として、各分野で発行している刊行物等を収集し提供した。</p> <p>(4) レファレンスサービスの向上と充実</p> <p>① レファレンスニーズに対応できる資料の整備や、研修等による専門能力の向上を図り、サービスの向上と充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 対応件数 140 件 ● 照会事項の例 法人を設立するのに参考となる資料

<p>② 国立国会図書館レファレンス協同データベース、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス及び法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用し、レファレンスサービスの充実に努める。</p> <p>③ レフェラルサービス¹の蓄積した情報を整理し、将来のサービスに活用する。</p> <p>(5) 視聴覚資料の提供(G4 G11) 児童・青少年健全育成、地域福祉をはじめ、社会教育に役立つ視聴覚資料を、地域で活動する社会教育団体等へ提供する。</p>	<p>② 国立国会図書館レファレンス協同データベース、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス並びに法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用し、レファレンスサービスの充実に努めた。</p> <p>③ 求められる情報に関して、その情報源となる人若しくは機関、組織を知らせるレフェラルサービスの提供に際し、必要な情報源の整理を行った。</p> <p>(5) 視聴覚資料の提供 ① 児童・青少年健全育成、地域福祉をはじめ、社会教育に役立つ交通安全啓発DVDなどの視聴覚資料について、カモシカクラブ、保育園、コミセン、公民館に貸出した。 ・ 利用状況 14件 63本</p>
<p>評価</p>	<p>成果</p> <p>□ 市民ニーズに応える資料収集を行ったほか、除籍資料のリサイクルに努めた。令和2年度より、福祉施設を対象に、2日間に分けて30分ごとの予約制で提供を行ったほか、一般利用者向けには分館・本館ともに館内に場所を設けて提供を行ったところ、リサイクル率は、ほぼ100%を達成し、利用者から高い評価をいただいたので、今年度も同じ方法で実施し、同様の成果をあげた。</p> <p>課題改善案</p> <p>■ 蔵書スペースが限られており、所蔵資料の整理などによる所蔵スペースの確保が課題となっており、メリハリをつけた選書を行う。</p>
<p>■取組4 多様な学習の機会や活動・発表の場の提供</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> </div> </div>	
<p>取組の目的・概要(運営方針)</p>	<p>取組の実施状況(実績)</p>
<p>(1) 講座・講演会の開催(G4 G11) 郷土の歴史や身近な市民のニーズに応える各種講座や、読書週間にあわせた講演会、郷土出身の作家等を招いた講演会を企画、開催する。</p> <p>(2) 「課題解決に役立つ」実践的なワークショップの開催(G4 G11) 「よのなか科 in 山形市立図書館」等、利用者や地域の課題解決に役立つ実践的ワークシ</p>	<p>(1) 講座・講演会の開催 郷土の学識経験者等を講師に招き、講演会等を催した。(別紙参照)</p> <p>(2) 「課題解決に役立つ」実践的なワークショップの開催 ① 若者の短歌ブームを契機に「ツイート(つばやき)短歌講座を実施した。学生から高齢者</p>

¹ 利用者が求めている情報に関して、その情報源となる人又は機関、組織を知らせるサービス

<p>ップを開催する。</p> <p>(3) 幼児・児童向け事業の充実(G4 G17) 「絵本とあそぼう」、「おはなしの広場」などのおはなし会のほか、紙芝居、人形劇、などの多様なイベントにより、幼児・児童が物語等に親しむ機会を提供し、読書活動の推進を図る。 事業実施においては、図書館ボランティアの協力を得ながら、参加しやすい雰囲気づくりに努める。</p> <p>(4) 展示会のタイムリーな開催(G4 G11) ① 読書への関心を高めるため、読書週間等にあわせて資料を展示する。 ② 山形市平和都市宣言事業として戦争と平和に関する資料を展示する。 ③ 開催する講座・講演会のテーマに沿った資料を展示する。</p> <p>(5) 事業実施における図書館ボランティアとの協働(G4 G17) 上記の各種講座・講演会や事業、展示会等の企画・運営は、図書館ボランティアと協働で行う。</p>	<p>までが参加し、相手を否定・批判しないで、違いを受け入れる思考方法を異世代同士で交流しながら体験的に学んだ。</p> <p>② 芸工大生や山大生の企画運営により、アートワークショップや、性の多様性をはじめとする多様性に関する絵本の読み聞かせを開催し、活動の場を提供した。</p> <p>(3) 幼児・児童向け事業の充実 「絵本とあそぼう」、「おはなしの広場」などのおはなし会や、人形劇の上演など多様なイベントをボランティアの協力を得て開催した。</p> <p>(4) 展示会のタイムリーな開催 ① 玄関展示コーナーや館内特集コーナー等を活用し、読書週間、自殺予防月間等、時節にあわせた特集・展示、また季節感のある本の特集、図書館ボランティアの紹介等を行った。 ② 山形市平和都市宣言事業として、戦争や平和への取組に関する郷土資料等の展示のほか、平和へのメッセージコーナーや折り鶴コーナー等を設置した。 ③ 開催した講座・講演会のテーマに沿った資料を展示した。 その他、山形西高や山形中央高、山形商業高の生徒によるお薦め本をそれぞれが作成した POP とともに展示した。</p> <p>(5) 事業実施における図書館ボランティアとの協働 各種事業の企画・運営に際しては、図書館ボランティアと協働で行った。</p>	
<p>評価</p>	<p>成果</p> <p>課題 改善案</p>	<p><input type="checkbox"/> ボランティアの協力を得て郷土有識者や作家を講師とする講座・講演会、読み聞かせ等の事業を開催した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者アンケートや参加者アンケート等を参考にしながら催しを開催していきたい。</p>



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 学校図書館の運営支援(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校図書館の運営を支援するため、図書整理員研修会を開催する。 ② 学校を訪問し、学校図書館の運営の工夫や課題について、学校からの相談に基づき情報交換や助言等の支援をする。 <p>(2) 探究型学習の支援の充実等(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 児童生徒の探究型学習支援のため、学校からの依頼に基づき教科等のテーマに応じた資料を選定し、団体貸出しにより提供する。 ② 夏休み自由研究相談会、読書感想文書き方講座を開催するほか、自由研究のテーマ選定や研究の進め方などに役立つ図書を展示するなど、児童・生徒の探究型学習を支援する。 ③ 学校との共催による学校訪問おはなし会 	<p>(1) 学校図書館の運営支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「学校図書整理員研修会」を令和6年8月開催した。 講師 大場恵子氏(元小学校長) 内容「子どもたちのために読書環境整備を進める」 ② 学校図書館へ訪問したり、団体貸出しのため図書館に来館する教諭と意見交換を行っている。 ③ 「市小学校教育研究会学校図書館部会」の研修を受け入れ、学校図書館との連携を図るとともに、図書館の活用について周知した。 ④ 「本の福袋」事業への参加を呼びかけ、小中学校の図書委員の児童・生徒の協力を得て実施した。 小学校3校 中学校1校 高等学校3校 ⑤ 交流図書館 児童が授業の一環として図書館に来館し、館内の見学その他、貸出しや検索などの利用方法を学んだ後、実施に本の貸出しを行った。 <p>(2) 探究型学習支援の充実等</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 団体貸出 29校 1,586冊 (R5年度計 27校 1,814冊) ② 自由研究相談会や児童・生徒読書感想文講座を行った。 自由研究相談会 7人 児童・生徒読書感想文講座 14人 ③ 学校訪問おはなし会 山形四小 1回 106人 山形五小 2回 201人 西山形小 3回 140人

<p>を、図書館ボランティアの協力を得て実施する。</p> <p>(3) 職場体験学習等の受け入れ(G4 G17)</p> <p>① 中学校2年生の職場体験学習をはじめ、児童生徒の職場体験や就業体験を受け入れる。</p> <p>② 小学校のまち探検や社会科見学、中学校の社会科学習等の図書館見学受け入れをとおし、図書館の理解と児童・生徒の利用促進を図る。</p> <p>(4) 「としょかんKids」の発行と学校との協力(G4 G17)</p> <p>児童生徒の図書館利用を促進するため、本の新聞「としょかんKids」を発行し、学校の協力のもと児童・保護者からのお気に入りの本や季節毎のテーマによる児童書の紹介を掲載する。</p> <p>(5) 幼稚園・保育所等への資料提供と読み聞かせの実施(G4 G17)</p> <p>① 幼稚園・保育所等へ団体貸出により資料を提供する。(放課後児童クラブを含む)</p> <p>② 園児に図書館利用の楽しさを感じてもらえるよう、図書館見学などを受け入れる。</p>	<p>村木沢小 1回 53人</p> <p>④ 高等学校の探究学習活動への協力 慍山高、山形中央高、東海大山形高、霞城学園に対して探究学習活動への協力を行った。</p> <p>⑤ りび活yamagataの取組 部活動の地域移行・地域連携事業を支援する事業として、週末に同じ興味を持つ仲間と共に図書館「Library」を活用し、交流を通じて楽しみながら学び、探究心を満たす学びを体験できるような内容で令和6年度から実施。</p> <p>・参加者 市内の中学校 1.2年生 5人 ・活動時期 R6.9.21～12.14 全6回(土曜日の午前中) ・活動場所 図書館本館とベにっこひろば ・指導者 図書館ボランティアサークル代表 図書館職員(元小学校長)</p> <p>(3) 職場体験学習等の受け入れ</p> <p>① 山形六中の特別支援学級、芸工大生を受け入れた。</p> <p>② 山大附属特別支援学校が見学に来館、カウンター業務の体験をした。</p> <p>(4) 「としょかん Kids」発行部数 600部/号 図書館協議会委員の提言を受け、寄稿した児童のクラスには全員分を配布した。</p> <p>(5) 幼稚園・保育所等への資料提供と読み聞かせの実施</p> <p>① 幼稚園・保育所等へ団体貸出しにより、絵本等資料を提供した。</p> <p>② 園児等に、小さいころから図書館利用の楽しさを感じてもらえるよう、図書館見学を受け入れた。</p>
--	--

③ 読み聞かせの依頼を受け、図書館ボランティアの協力を得ながら、訪問し開催する。		③ 図書館ボランティアが幼稚園・保育所等に訪問し、読み聞かせを開催した。
評価	成果	<input type="checkbox"/> 高校との連携による展示や講座、福袋企画などを行うことができた。 <input type="checkbox"/> 大学との連携による展示や講座の開催、また、大学生のインターンを受け入れ、ものづくりのワークショップを行うことができた。
	課題改善案	<input checked="" type="checkbox"/> 学校教育現場が多忙だが、司書教諭や図書整理員との意見交換の機会を見つけ、ニーズを把握し、学校図書館との連携や支援ができるよう努めていく。

■取組6 広報・広聴及び情報発信の充実



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 図書館だよりの発行(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「図書館だより ベにばな」を発行し、利用案内、催し物の開催、図書館ボランティアの活動状況等の情報提供を行う。 ② 本の新聞「としょかんKids」を発行し、紹介本を通して児童・生徒の図書館利用を促進する。 <p>(2) 広報やまがた・市ホームページを通じた情報提供(G4 G11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「広報やまがた」を活用し、催し物の開催や図書館利用に関する情報提供を行う。 ② 市ホームページやフェイスブックを活用し、利用案内や催し物開催等の情報提供を行う。 ③ 図書館ホームページで、蔵書案内、新着資料案内、催し物開催等の情報提供を行う。 <p>(3) 本のひろば・出張貸出による図書館PR (G4 G11)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 山形駅東西自由通路に開設した「本のひろば」を活用し、高校生はじめ若者層に本に親しむ機会を提供するとともに図書館のPRと利用の拡大を図る。 ② 市有施設や「やまがたえきまちなかマルシェ」への参加など出張貸出を行い、図書館のPRと利用の拡大を図る。 	<p>(1) 図書館だよりの発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「図書館だより ベにばな」を発行し、利用案内、催し物の開催、図書館ボランティアの活動状況等の情報提供を行った。 ② 本の新聞「としょかんKids」を発行し、児童書の紹介を通して児童・生徒の図書館利用の促進を図った。寄稿した児童のクラスには全員分を配布した。 <p>(2) 広報やまがた・市公式ホームページ等を通じた情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「広報やまがた」を活用し、催し物の開催や図書館利用に関する情報提供を行った。 ② 市ホームページやフェイスブックを活用し、利用案内や催し物開催等の情報提供を行った。 ③ 図書館ホームページで蔵書案内、新着資料案内、催し物開催等の情報提供を行った。 <p>(3) 本のひろば・出張貸出(出前図書館)による図書館のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 山形駅東西自由通路の本のひろばでは、自由に借りることができる本100冊程度を配置し、高校生はじめ駅周辺施設利用者に本に親しむ機会を提供した。また月替わりで著名人や文化人等のお薦めの本を展示し、本と図書館への興味を誘導するよう努力した。さらに展示に関連した講座やイベントを開催した。 本のひろば@市役所では、郷土資料や山形ゆかりの作品を中心とした本を約60冊を配置し、来庁した転入者や市民、事業者などに身近に本に触れる機会を提供した。 ② 出前図書館を山形駅やコパル等の各所で行い、本に親しむ機会の提供と図書館のPRを行った。

<p>(4) 利用者アンケートの実施(G4 G11 G17)</p> <p>利用者アンケートを実施し、利用者の属性や図書館利用に関する意向・要望等の把握に努め、その結果を図書館運営に活かす。</p>		<p>(4) 利用者アンケートの実施</p> <p>利用者アンケートや投書箱を通した利用者の意向把握に努めるとともに、その結果を図書館運営に活かす。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 期間 1/18(土)～1/28(火) • 回答数 708 件 • R5 年度よりインターネットを利用して回答できるようにした(ネット経由回答数 285 件)
<p>評 価</p>	<p>成 果</p>	<p><input type="checkbox"/> 各季節ごとに図書館だよりを発行したほか、市ホームページ、フェイスブック並びに図書館ホームページなど様々な媒体を活用し、情報提供を行った。</p>
	<p>課 題 改善案</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者アンケート等を通し利用者の意向を把握しており、今後とも多様化が進むニーズに対応していく必要がある。</p>

■取組7 市民参加による図書館運営



取組の目的・概要(運営方針)		取組の実施状況(実績)
<p>(1) 図書館ボランティアとの協働(G4 G17) 図書の整理・修理、読み聞かせ、独自事業の企画などを行う図書館ボランティアと協働し、図書館運営の充実を図るとともに、展示会や講座等開催など活動の場を提供する。また、若手を含むメンバーの育成についても支援する。</p> <p>(2) 職場体験の受入(G4 G10 G17) インターンシップや若者支援NPO、青少年及び一般成人の保護組織が実施する、職業体験、就労研修等を受け入れる。</p> <p>(3) 図書館協議会での意見や要望等の図書館運営への反映(G4 G16 G17) 図書館協議会における図書館に対する意見や要望等を、図書館運営へ反映させる。</p>		<p>(1) 図書館ボランティアとの協働 図書の整理・修理、読み聞かせ、講座・講演会を協働し、図書館運営の充実を図った。(別紙参照) R6.4月にメンバーの募集、応募者へのガイダンスを経て、新メンバーも加えて活動した。 令和6年12月には、動物画家藪内正幸原画展や藪内竜太氏の講演会を開催し、企画から運営を行った。家族連れをはじめとする多くの市民が来場した。</p> <p>(2) 職場体験の受入 山形六中の特別支援学級、芸工大生を受け入れた。</p> <p>(3) 図書館協議会での意見や要望等の図書館運営への反映 ・小・中学生と高校生が選書した「本の福袋」事業やおすすめ本特集への参画 ・「ツイート短歌講座」による異世代間交流の実施 ・司書職(会計年度任用職員)2名配置 R4～ ・読み聞かせ方スキルアップ講座の開催</p>
評価	成果	□ 図書館ボランティア団体「小荷駄のみどりから・・・」からの協力を得て、「おはなしのひろば」等の事業を行ったほか、玄関展示で活動紹介を行った。
	課題改善案	■ メンバーを募集し、新しいボランティアが加入したが、メンバーは高齢化しており減少傾向にある。協力し事業を次世代へ引き継ぐ努力が必要である。ボランティア支援の在り方を共に考えていく。

■取組8 質の高いサービスを支える体制の整備



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 専門性の向上(G4)</p> <p>令和4年度から司書職の会計年度任用職員を2名追加配置したが、全職員の資質向上を図るため、館内研修の実施や、他団体等が開催する研修等へ参加する。</p> <p>(2) 分館の充実(G4)</p> <p>① 資料の貸出・返却、予約資料の受け取りなど、本館と分館間のネットワークの充実を図る。</p> <p>② 各分館のニーズ、利用者層、利用資料の傾向、規模等に応じた蔵書構成を図る。</p> <p>(3)本のひろばの開設(G4 G11)</p> <p>山形駅東西自由通路に本のひろば、山形市役所に本のひろば@市役所を開設し、高校生はじめ若者層や来庁した転入者等に本に親しむ機会を提供する。</p> <p>(4)図書館情報システムの利便性向上(G4)</p> <p>利用者にとってより利便性の高い図書館情報システムとなるよう運用の充実に努める。</p>	<p>(1) 専門性の向上</p> <p>山形県図書館研究大会等への参加や内部の職員研修により、職員の資質向上を図った。</p> <p>・主な研修会 第44回山形県図書館研究大会 (10月28日、新庄市) 「本でつながる街の文化拠点に！！ 図書館と書店 共存共栄から共創へ」</p> <p>(2) 分館の充実</p> <p>① 資料の貸出・返却、予約資料の受け取りなど、本館と分館間のネットワークの充実を図った。</p> <p>② 各分館のニーズ、利用者層、利用資料の傾向、規模等に応じた蔵書構成を図るとともに、分館相互で資料を融通した。中央分館、北部分館では季節や時節の話題に沿った特集コーナーを設け、利用者へのアピールを図った。</p> <p>③ リノベーションを行った中央分館では、星座に関するDVDの上映会やブックカフェなどを開催した。</p> <p>(3)本のひろば開設</p> <p>取組6(3)「本のひろば・出張貸出(出前図書館)による図書館のPR」参照</p> <p>(4)図書館情報システムの利便性向上</p> <p>R6.6月のシステム更新を行い、これまで寄せられた利用者からの要望を整理し、反映させた。</p> <p>・主な機能</p> <p>① LINE連携による蔵書検索及び予約、予約本の受取り連絡</p> <p>・ LINEを含めたインターネットによる予約率</p>

<p>(5)長寿命化に向けた安全・安心で魅力ある施設の整備(G4 G11) 施設の老朽化に伴う計画的な改修を実施し、安全・安心に利用でき、かつ魅力ある施設整備を推進する。今年度は、受変電設備改修工事を実施する。</p> <p>(6)危機管理体制の整備(G4 G11) 危機管理研修の開催や災害発生を想定した訓練を実施する。</p>		<p>74.7%</p> <p>② スマートフォン等での貸出しバーコード表示</p> <p>(5)長寿命化に向けた安全・安心な施設環境の整備(G4 G11) 受変電設備改修工事(R6.3~R7.1) 作業は原則、月曜日に行うため、工事に伴う休館はせずに実施。</p> <p>(6)危機管理体制の整備 通常の消防訓練に加え、災害(地震)発生を想定した訓練を実施予定。</p>
<p>評価</p>	<p>成果</p>	<p><input type="checkbox"/> 将来的なシステムの利便性向上のため、旧システムに寄せられた要望を整理し、課題を解消できるようシステム更新を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 長寿命化に向けた安全・安心な施設として、受変電設備の改修を行った。</p>
	<p>課題改善案</p>	<p>■ 図書館システムによる利便性向上を引続き図っていく。</p> <p>■ 利用者が、安全・安心に図書館を利用できるよう引き続き、施設の計画的な改修及び維持管理を行っていく。</p>

令和6年度講座・催物一覧

【一般向け講座・催物】

	開催日	行事	内 容
1	5月11日(土)	朗 読 会	上桜田の物語を聞く-芸工大生がつくった短編集朗読会- (東北芸術工科大学学生、朗読の会幻耶 水戸部幸子氏 24人)
2	6月8日(土)	講 演 会	小荷駄のみどり出版文化賞受賞記念講演会 市民講座「地域研究誌『雑草の唄』にみるやまがたの暮しと祈り」 (雑草の唄倶楽部 会員 野口一雄氏 28人)
3	6月12日(水)	講 座	「世界かんがい施設遺産」登録記念 市民講座「山形五堰 見どころ巡り」 (山形市農村整備課計画指導係職員 44人)
4	6月15日(土)	出前図書館	出前図書館 in やまがたえきまちなかマルシェ
5	6月30日(日)	コンサート	プレ・プチ・平和コンサート イン 図書館 (山形県少年少女合唱団、南沼原キッズコーラス 50人)
6	7月13日(土)	講 座	ツイート(つぶやき)短歌講座 (佐藤紀之氏 16人)
7	7月27日(土)	上 映 会	中央分館 星座に関するDVDの上映会(6人)
8	8月1日(木)	研 修 会	学校図書館図書整理員研修会 (大場恵子氏 南部公民館 36人)
9	7月27日(土)～ 8月29日(木)	展 示	戦争と平和の資料展(2階展示ホール)
10	8月10日(土)	講 演 会	今、パレスチナで起きていること： ドキュメンタリー映画から考えるパレスチナ問題 (山形県立米沢女子短期大学学長 阿部宏慈氏 31人)
11	8月31日(土)	交 流 会	中央分館 「おとなの押し本」イベント (6人)
12	9月8日(日)	講 演 会	学校に足が向きづらいお子様の理解と対応 -「ないもの探し」から「あるところ探しへ」- (山形大学地域教育文化学部教授 佐藤宏平氏 31人)
13	9月21日(土)	部 活 動	りぶ活 yamagata①
14	9月22日(日)	ブックカフェ	中央分館 ブックカフェ (月岡涼二氏 29名)
15	9月22日(日)	講 座	中央分館 カフェ講座 (月岡涼二氏 18名)
16	10月5日(土)	部 活 動	りぶ活 yamagata②

17	10月13日(日)	おまつり	秋の図書館えんにち in 南部公民館まつり
18	10月19日(土)	部活動	りぶ活 yamagata③
19	10月26日(土)	ビブリオバトル	高校生主催ミニビブリオバトル (山形県立中央高等学校 15人)
20	10月27日(日)	講座	ツイート短歌講座 (佐藤紀之氏 11人)
21	11月2日(土)	部活動	りぶ活 yamagata④ (井上幸弘氏)
22	11月30日(土)	部活動	りぶ活 yamagata⑤ (井上幸弘氏)
23	12月7日(土)～ 12月15日(日)	展示	動物画家藪内正幸原画展(2階展示ホール) 655人
24	12月7日(土)	講演会	藪内正幸原画展関連イベント 「好きこそものの上手なれ～稀代の動物画家藪内正幸の生涯～」 (藪内正幸美術館館長 藪内竜太氏 29人)
25	12月14日(土)	部活動	りぶ活 yamagata⑥
26	12月22日(日)	読み聞かせ	方言で語る日本の昔ばなし
27	1月4日(土)～	本の福袋	新春 本の福袋(96袋) (市内高校3校、中学校1校、小学校3校 47袋協力)
28	1月26日(日)	講座	0・1・2歳のおはなし会講座-絵本の選び方とわらべうたの手法- (くまさんの会 14人)
29	2月22日(土)～ 3月23日(日)	展示	2024市民の出版物展 (2階展示ホール)
30	3月9日(日)	講演会	不登校の現状とこれから (山形大学地域教育文化学部教授 安藤耕己氏 37人)
31	3月15日(土)	講演会	市民の出版物展記念講座 「〈居場所〉のつくりかた! ～いま・ここからの支え合い活動入門～」 (学びの場づくりNPO「よりみち文庫」共同代表 滝口克典氏 21人)

【乳幼児・児童向け講座・催物】

	開催日	行事	講師・演者等	備考
1	毎週木曜日	絵本とあそぼう (0～2歳)	くまさんの会 おひさま文庫	42回 参加者 696人
2	月1回 (日曜日)	おはなしのひろば (幼児～小学生)	「小荷駄のみどり から…」	12回 参加者 218人
3	月1回 (土曜日)	おはなし会 ～耳からきく読書～	ききみみの会	12回 参加者 226人
4	月1回 (日曜日)	べにっこひろばでおはなし会	「小荷駄のみどり から…」	10回 参加者 500人
5	年4回 (春・夏・秋・冬)	絵本とわらべうたのひろば (2～4歳)	海和三枝子氏 梅津登喜子氏 古瀬孝子氏 佐藤美芳氏 保科祐子氏	夏の巻(7/7) 参加者 10人 秋の巻(10/6) 参加者 7人 冬の巻(12/1) 参加者 8人 春の巻(3/2) 参加者 6人
6	毎週水曜日 第4土曜日	きくちえつろうさんと 楽しむおはなし会	菊地悦郎氏	55回 参加者 431人
7	4月21日(日)	絵本と童話の作家 深山さくらさん 作家活動20周年記念 読み聞かせ講演会	深山さくら氏	参加者 28人
8	7月9日(火)	出前図書館 in 西山形小		参加者 16人
9	7月28日(日)	夏休み自由研究相談会	阿部勉氏、 図書館職員	参加者 7人
10	8月4日(日)	みるみる書ける読書感想 文講座	佐藤紀之氏	参加者 14人
11	9月7日(土)	芸工大生によるアートワ ークショップ	東北芸術工科大学学生	参加者 23人
12	10月12日(土)	大人もこどもも楽しい紙 芝居	山形紙芝居研究会	参加者 7人
13	10月27日(日)	英語のよみきかせとうた の会	森俊樹氏	参加者 18人
14	11月28日(木)	交流図書館 in 西山形小		参加者 16人
15	12月8日(日)	モンテディオ山形岡崎cc とディーオの一日館長	モンテディオ山形	参加者 39人

16	12月20日(金)	出前図書館 in コパル	人形劇サークル とんとん	参加者 49人
17	12月21日(土)	キラキラクリスマスコン サート	山形市役所ウイ ンドアンサンブル	参加者 43人
18	1月25日(土)	とんとんの楽しい人形劇	人形劇サークル とんとん	参加者 42人
19	2月2日(日)	英語のよみきかせとうた の会	森俊樹氏	参加者 30人
20	2月15日(土)	出前図書館 in やまがた ウインターデーシェアスマ イル		

山形市児童・生徒 読書全力応援プランについて

1 目的

山形市の児童・生徒が読書の楽しさを知り、本に親しむことができるように、山形市立図書館が積極的に支援を行う。また、学校との連携を深め、本(資料)の提供等の協力(応援)を行う。

2 取組内容

(1) 市立図書館とつながる仕組みづくり

ア 団体貸出【拡充】

学校からの依頼に基づき教科等のテーマに応じた本を選定して貸出しを行う団体貸出を拡充し、次の事業を実施する。

(ア) テーマ別セット貸出

団体貸出でよくリクエストされる「宮沢賢治童話」や「いのちの学習」等を〈テーマ別セット〉としてあらかじめ準備し、貸出しを行う。

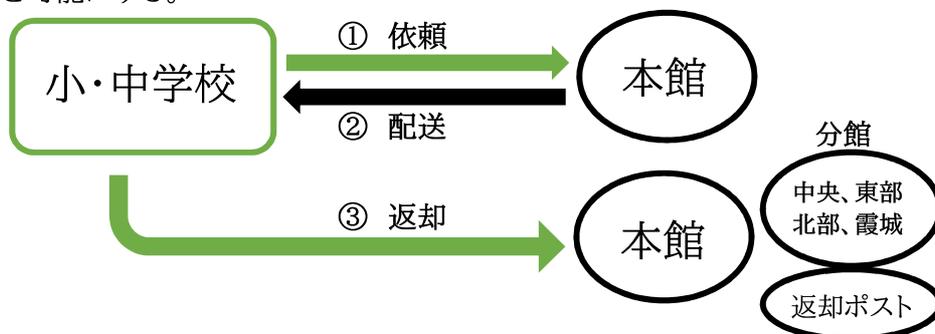
(イ) 英語えほんのセット整備

小学校での外国語授業を考慮し、「英語えほん」セットを設ける。

(ウ) 学校貸出100(いちまるまる)

距離的な理由から、開館時間内に来館することがなかなか出来ない学校が団体貸出を利用しやすくなるように、本館及び分館から一定の距離がある学校に本を届ける。

また、全ての学校を対象に100冊以内の団体貸出の場合、事前の連絡により本館・分館の返却ポストへの返却を可能にする。



イ 出前・交流図書館【継続】

小・中学校に出向き、市立図書館の利用についての説明や所蔵している本の貸出しを行う「出前図書館」及び出前図書館での学びを生かし、選書や貸出しを自分で行うとともに、図書館の見学等の体験型で学習する「交流図書館」事業を実施する。

(ア) 令和6年度実績

① 出前図書館 in 西山形小

日時：7月9日(火) 午後1時40分～午後2時25分

場所：西山形小学校内とかみホール

貸出本テーマ・冊数：学級文庫の本(教員選書・団体貸出) 100冊程度

対象：西山形小学校5・6年生16名(複式学級)

② 交流図書館(西山形小)

日時：11月28日(木) 午後2時～午後3時

場所：山形市立図書館

対象：西山形小学校5・6年生14名(複式学級)

(2) 市立図書館と学校の協働

ア 児童開架の特集コーナーの設置【新規】

小・中学校からの協力を得て、図書委員会等で取り組んでいる(または取り組んだ)読書活動を、図書館本館内において「学校のおすすめ本」として特集を組むことにより、児童・生徒の本や図書館への関心を高める。

(3) 部活動の地域移行・地域連携支援事業「りぶ活 yamagata」の実施【継続】

部活動の地域移行・地域連携を支援するため、山形市立図書館もその特性を活かした受け皿として、市内中学校等と協力しながら、同じ興味をもつ仲間と共に、図書館「Library」を十分に活用し、交流を通じた学びと部活動のような探究心を満たす学びが体験できる「りぶ活 yamagata」を実施する。

また、図書館ホームページや図書館 kids(広報誌)で、りぶ活の活動紹介のコーナーを作り、活動の様子や内容を発信する。

ア 令和7年度事業概要(予定)

(ア) 対象:市内の中学校1～3年生(受入れ予定 18名)

(イ) 期間:令和7年7～11月 計8回(各回とも午前中)

(ウ) 活動時間:10:00～11:45

(エ) 部活動内容:事例(8回) 1グループ6名×3班

イ 令和6年度事業実績

(ア) 参加者:市内の中学校1・2年生 5名

(イ) 期間及び活動時間:令和6年9月～12月の土曜日 計6回 10:00～11:45

(ウ) 活動概要:自己紹介、活動話合い、選書(大型絵本、紙芝居)、練習、ポスター・チラシ製作、読み聞かせ披露、振り返り、活動のまとめ

べにっこひろばで読み聞かせ



「山形市立図書館雑誌スポンサー制度」について

1 実施目的

山形市立図書館の集客力を活かした取り組みとして、地元企業や団体等がPR広告を兼ねて、市立図書館へ雑誌の提供を行うための環境整備を行う。これにより、企業・団体等の社会的なイメージアップや地域経済の活性化、さらには図書館サービスの維持・向上を図る。

2 広告の媒体及び事業の種類

(1) 事業の概要

広告主が「雑誌スポンサー」となり、図書館に雑誌を提供する。

図書館は提供を受けた雑誌最新号の透明カバーに広告を貼付の上、書架に並べ、利用者の閲覧に供する。

※著作権法により、雑誌は次号発行前または発行後3ヶ月以内は貸し出しできないため、そのことが分かるよう、貸出開始前の雑誌は透明カバーを付けている。

(2) 広告の媒体

市立図書館(本館及び分館)にて購読、または今後購読する雑誌

(3) 事業の種類

物品の寄附(雑誌の提供)

(4) 実施主体

山形市立図書館

(5) 広告主の対象

企業、個人事業主、公的団体またはこれに類するもの(NPO等)

3 設置期間

1年間(年度ごと)

年度途中で申し込みがあった場合は、年度末までとする。

ただし、広告主から中止の意思表示が無い場合は、次年度以降も同じ内容で自動更新されるものとする。なお、自動更新の期限は、掲出開始月の属する年度を含む5年程度を想定している。

4 実施効果

(1) 直接効果

① 広告主

「雑誌」読者を対象に、よりピンポイントに情報を発信することができる。

② 市民

興味ある分野について、関連する企業、商品、サービスの情報を得られる。

③ 図書館

雑誌も値上がりする中、新たな財源を確保することで、購読中止によるサービス低下を防ぐことができる。

【初年度の節減見込額】

中核市平均及び県立図書館の状況から、10社10万円ほどを想定。

※雑誌購入数(R6年度・本館分館合計) 186誌 2,678冊 240万円

(2) 間接効果

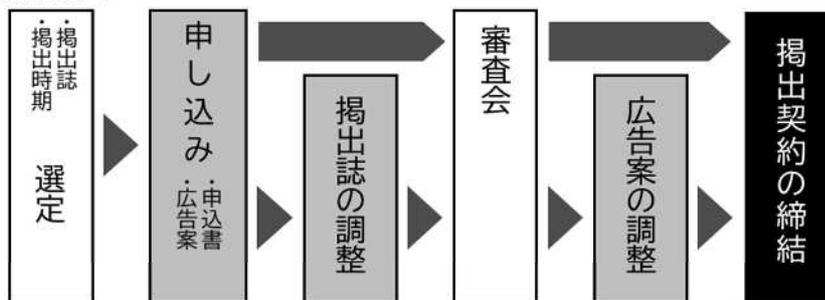
- ① 広告主と協働し展示・講座等を実施することで、図書館事業の幅が広がる。
また、これら事業の実施により広告主やその業界のさらなるPRにつなげる。
- ② 節減された雑誌購入費(消耗品費)で資料装備用品を購入するとともに、地元書店からの資料購入数を増やすことで、地元書店の支援につなげる。

5 スケジュール(予定)

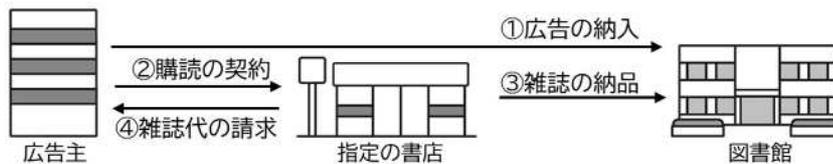
- 7月～ 事業実施起案、実施要綱制定、募集要項等作成
- 8月～ 募集開始
- 9月 審査会
- 10月 掲出開始(以降は随時申し込み受付)

(参考1) 事業の流れのイメージ

・ 契約まで



・ 契約後



(参考2) 広告表示のイメージ



山形市立図書館における電子書籍サービス導入について

1 事業目的

読書離れが進む中で、インターネットを介した非来館型の図書館資料の貸出、閲覧等の機能を有する電子書籍サービスの導入により、市民の新たな読書環境を構築するとともに、身体的配慮等が必要な市民(障がい者、高齢者等)や交通手段がなく来館が難しい市民に対しても読書のバリアフリー化を推進し、等しく読書の機会を提供する。

また、山形市の教育行政の柱である小中学校のICTの活用により、児童・生徒への豊かな読書機会の提供や学習意欲向上につながる環境整備を行う。

2 事業の背景

国の方針としてDXが進められ、アフターコロナの生活様式への移行や、障害者差別解消法、読書バリアフリー法が施行され、その対応が求められている。また、教育DX化が加速度的に進んでいる。

3 具体的なサービス内容

- (1) 利用者が、開館日や開館時間を気にせず電子書籍コンテンツの検索・閲覧・貸出・返却を可能とする。
- (2) 読み上げ再生及び文字拡大、文字反転等の機能により、文字を読むことが困難な方に対しても読書機会を提供する。
- (3) 小中学生向けの電子書籍を積極的に購入することにより、児童・生徒がタブレット端末を活用して、学校や家庭など時間や場所を選ばず読書や調べ学習を行うことを可能とする。

4 導入するコンテンツ

(1) 選書方針

県立図書館とのすみ分けや、小中学校の児童・生徒の読書環境を向上させるため、児童書を中心とした選書により導入する。

(2) コンテンツ数

有期限コンテンツ 310 冊、無期限コンテンツ 1,000 冊の合計 1,310 冊。

5 予算措置(令和7年6月補正予算計上)

(1) 歳出 9,322,千円

システム導入費、システム使用料、コンテンツ使用料(導入から28か月分)など

(2) 歳入 7,461千円

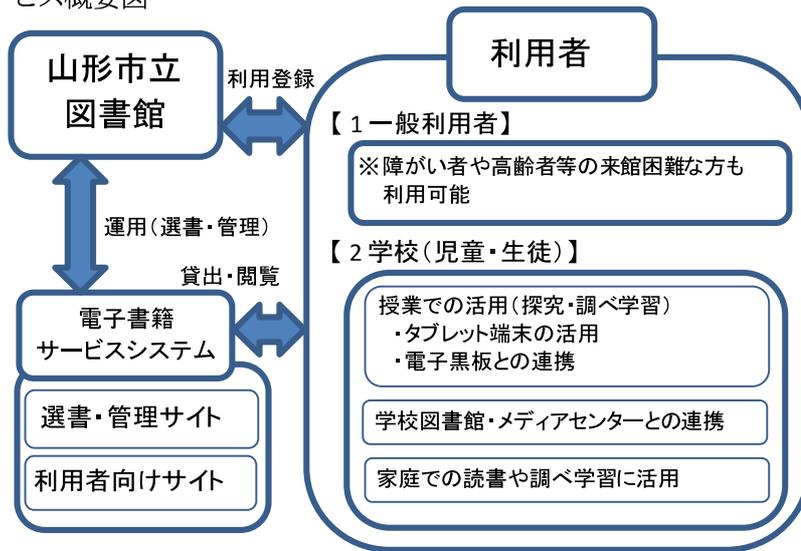
新しい地方経済・生活環境創生交付金(旧デジタル田園都市国家構想交付金)、デジタル推進活用事業債(市債)

(3) 一般財源 1,862千円

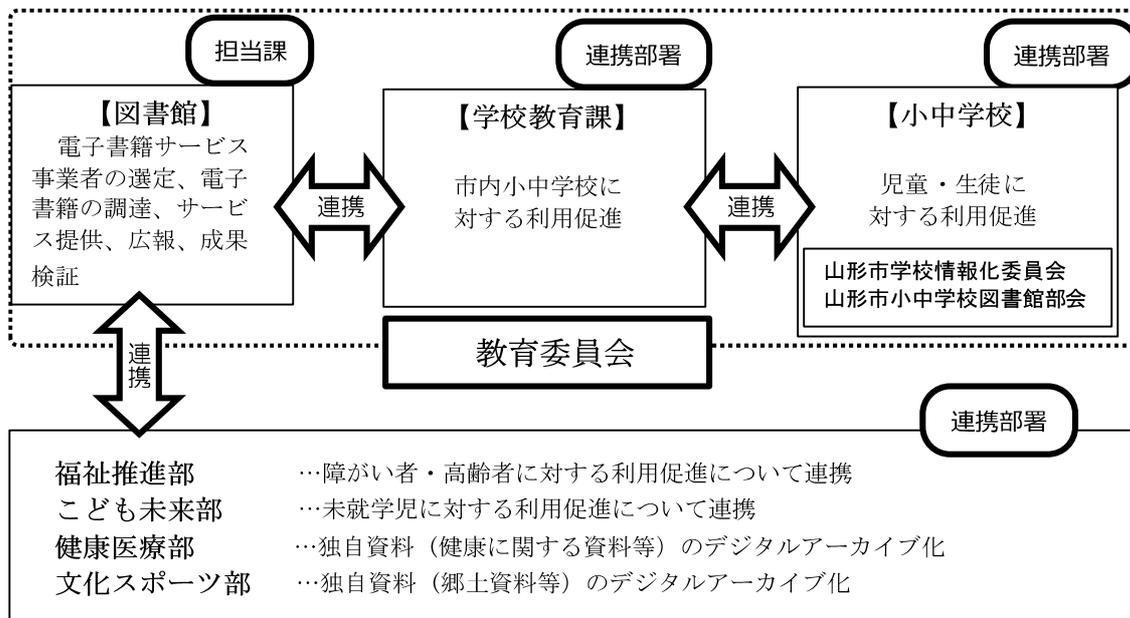
※6月補正の理由

新しい地方経済・生活環境創生交付金(本省繰越)の内示を受けたことに伴い、電子書籍サービス導入事業の実施に向け、予算を補正しようとするもの。

6 サービス概要図



7 利用促進体制図(庁内)



8 令和7年度想定スケジュール

令和7年7月上旬	プロポーザル公募開始
7月	WG 会議(令和8年度参加市町確認)
7月下旬	プロポーザル企画提案書等提出期限
8月上旬	プロポーザルプレゼンテーション審査
8月下旬	契約締結
9月～11月	システム構築及びコンテンツ選定
12月	電子書籍サービス導入・供用開始

山形市産材「べにうっど」を活用した授乳室の設置について

山形市立図書館本館では、安心して子育てできる環境づくりとして、山形市産材・愛称「べにうっど」を活用した木のぬくもりを感じられる授乳室を設置しました。

つきましては、取材していただきますようお願いいたします。

1 利用開始日

令和7年7月1日（火）から

2 場 所

山形市立図書館本館2階 （山形市小荷駄町7番12号）

3 授乳室の概要

- ・ベビーカーごと入室可能な吊り下げ式スライドドアの個室タイプ
- ・山形市産材「べにうっど」を活用した壁、ベビーベッド、テーブルの設置
- ・授乳専用椅子の設置
- ・粉ミルクで授乳が必要な方へも対応できる電気ポットの設置

4 その他

- ・空気調和・換気設備完備
- ・ベビーカーも入室可能な広さ

■「べにうっど」のロゴマーク



■ロゴマークのコンセプト

左から、樹木、人間、木材を表しています。木材を加工して、利用するのは人間であることから、木と人間の関係、人間の生活のそばにある「べにうっど」の存在を表現しており、育てた樹木を人間が加工して山形産材の木材へと変化する流れを表現しています。

（山形市ホームページ 農林部森林整備課の掲載画面より）

[https://www.city.yamagata-](https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/jigyosya/nougyo/1006768/1006769/1014213.html)

[yamagata.lg.jp/jigyosya/nougyo/1006768/1006769/1014213.html](https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/jigyosya/nougyo/1006768/1006769/1014213.html)

【本件に関するお問い合わせ】

〒990-0035 山形県山形市小荷駄町7番12号

山形市立図書館 管理係 担当：池田 博幸

TEL 023-624-0822

FAX 023-624-0823

E-mail toshokan@city.yamagata-yamagata.lg.jp



令和7年度図書館の運営方針

「山形市教育大綱」及び「山形市教育振興基本計画」に基づき、「生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり」を目指します。

また、山形市立図書館基本方針に基づき、生活の充実、地域課題や生活課題への市民の主体的学習を支援するため、多様な資料・情報の充実に努め、身近な情報拠点、地域文化の創造の場としての図書館、さらに市民とともにさまざまな企画や図書館運営を図ることにより、市民のニーズを反映し、市民に身近で親しまれる図書館を目指します。

1 山形市教育振興基本計画における施策の展開

施策の方向 2 生涯学習の推進

基本施策 5 生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり

施策 5-2 市民の主体的学習を支援する図書館運営



この計画では、将来にわたり持続可能な社会の実現に向けて、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを目指します

2 具体的な施策と取組の目的・概要

施策の方向2	生涯学習の推進	基本施策5	生涯学び、人と地域とのかかわり、よりよい社会を築く人づくり
施策 5-2	市民の主体的学習を支援する図書館運営		
	<p>図書館に求められる役割が、従来までの「借りる・読む・調べる」にとどまらず、利用者や地域の「課題解決に役立つ情報拠点」へと変化してきていることから、市民の主体的学習を支援するための、多様な資料・情報の充実に努めるとともに教養を高めるための多様な講座を開催する。</p> <p>また、減少傾向であった利用者数及び貸出冊数は、コロナ禍前の令和元年度と比較して、8割まで回復してきているが、更なる回復増に向けた、魅力ある図書館の整備・運営を図っていく。</p>		

■取組1 市民の立場に立った図書館サービスの充実



- (1) 乳幼児・児童向け資料の充実と子育て支援資料の提供 (G4)
 - ① 乳幼児・児童向け資料(絵本、物語等)の収集に努め、資料の充実に努める。
 - ② 子育てに役立つ絵本紹介パンフレット「絵本と遊ぼう」の作成・提供を行う。
- (2) 中高生向け資料の充実 (G4 G5)

中高生向けの資料の収集に努め、ヤングコーナーの充実を図る。

また、資格取得や起業を含めた中高生の進路選択に役立つ資料の収集を行う。
- (3) 高齢者・障がい者向け資料の収集と館内環境の整備 (G3 G4 G10)
 - ① 「読書バリアフリー法」(R1.6.28 施行)の目的に沿って、高齢者や障がい者が利用しやすい大活字資料や録音図書資料を収集し、手に取りやすい本の配置と環境の整備に努める。
 - ② 高齢者、障がい者、その家族の関心の高い趣味や医療・介護・福祉等の資料の収集に努める。
- (4) 来館困難者への資料提供 (G3 G4 G10)

団体貸出を通して、老人福祉施設や障がい者福祉施設に入所されている方への資料提供を行う。
- (5) 貸出カード登録率向上に向けた取組 (G4)

積極的な広報や周知、事業の開催、施設訪問など様々な取組を通して貸出カード登録率向上に努める。
- (6) 多言語資料の収集と案内掲示 (G4 G5)
 - ① 外国人とのコミュニケーション等に役立つ英語や、諸外国語の会話集等の資料の収集を行う。
 - ② 外国人が利用しやすいような多言語表記による館内の案内板や表示板などの充実を図る。
- (7) 清潔な館内環境の整備 (G3 G4 G11)

館内換気の徹底、手指消毒液の設置、図書消毒器・予約本受取ボックスの周知を継続する。

<成果指標>

目標名	実績			目標値	
	R4	R5	R6	R7	R8
貸出者数 (単位:人)	156,232	166,099	168,388	172,500	179,000
貸出冊数 (単位:冊)	733,326	775,454	740,375	833,500	872,000

■取組2 ICTを活用した情報提供の推進



(1) インターネット予約サービスの利便性向上 (G4)

インターネットによる図書館資料予約サービス等の普及を促進していくとともに、より利便性の高いシステムとなるよう運用の充実を図る。

(2) メール・レファレンスサービスの普及 (G4)

電子メールによるレファレンスサービスの利用拡大に努める。

(3) オンラインデータベースを活用した情報提供 (G4)

法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用した情報提供の周知に努め、利用拡大を図る。

(4) 時代に対応した新しい図書館情報システムの活用促進(G4)

令和6年度のシステム更新に伴う新たな機能追加により、利便性が向上したが、更に活用促進を図るため、引き続き、周知・案内を強化する。

・利便性が向上した機能

- ① スマートフォン等での貸出しバーコードの表示により、カードを持参しなくても利用が可能となった。
- ② 利用者がインターネット上で、自分の読書履歴を確認することが可能となった。
- ③ LINEとの連携により、資料の検索や予約が可能となったことに加え、予約本の準備など、図書館からの連絡も容易となった。

(5) 電子書籍サービスの導入検討 (G4)

電子書籍サービス導入に向けた検討を行い、合わせて広域による導入についても検討する。

<成果指標>

(単位:%)

目標名	実績			目標値	
	R4	R5	R6	R7	R8
インターネット 予約率	79.4	79.7	74.7	79.5	80.0

■取組3 資料の収集・整備・保存とその提供の充実



(1) 蔵書管理と収蔵スペースの有効活用 (G4)

- ① 提供できる資料について、市民ニーズや資料収集方針に基づき、適切な質・量の確保に努めるとともに、限られた収蔵スペースの有効活用を図る。
- ② 保育園、幼稚園などの施設や各種団体、一般利用者に除籍資料を提供し、リサイクルに努める。

(2) 郷土資料の充実 (G4 G11)

- ① 郷土に関する資料等の発行情報の把握に努め、図書、雑誌、パンフレット、チラシ、音声・映像資料等を幅広く収集し提供する。
- ② 前年中に出版された郷土関係の書籍について、「市民の出版物展」として2月下旬～3月中旬にかけて展示する。

(3) 地域課題解決の取組支援 (G4 G11)

- ① 山形市、山形県で発行している行政資料や地図等を収集し提供する。
- ② 起業、資格取得や就労等を支援していくための資料を収集し提供する。
- ③ 子育て、教育、医療、健康、福祉、まちづくり等の市民生活や地域を豊かにするための資料を収集し提供する。

(4) レファレンスサービスの向上と充実 (G4)

- ① レファレンスニーズに対応できる資料の整備や、研修等による専門能力の向上を図り、サービスの向上と充実を図る。
- ② 国立国会図書館レファレンス協同データベース、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス及び法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用し、レファレンスサービスの充実に努める。
- ③ レフェラルサービス(利用者が求めている情報に関して、情報源となる人又は機関、組織を知らせるサービス)の蓄積した情報を整理し、将来のサービスに活用する。

(5) 視聴覚資料の提供 (G4 G11)

児童・青少年健全育成、地域福祉をはじめ、社会教育に役立つ視聴覚資料を、地域で活動する社会教育団体等へ提供する。

■取組4 多様な学習の機会や活動・発表の場の提供



(1) 講座・講演会の開催 (G4 G11)

郷土の歴史や身近な市民のニーズに応える各種講座や、読書週間にあわせた講演会、郷土出身の作家等を招いた講演会を企画、開催する。

(2) 「課題解決に役立つ」実践的なワークショップの開催 (G4 G11)

利用者や地域の課題解決に役立つ実践的ワークショップを開催する。

(3) 幼児・児童向け事業の充実 (G4 G17)

「絵本とあそぼう」、「おはなしの広場」などのおはなし会のほか、紙芝居や人形劇などの多様なイベントにより、幼児・児童が物語等に親しむ機会を提供し、読書活動の推進を図る。事業実施においては、図書館ボランティアの協力を得ながら、参加しやすい雰囲気づくりに努める。

(4) 展示会のタイムリーな開催 (G4 G11)

- ① 読書への関心を高めるため、読書週間等にあわせて資料を展示する。
- ② 山形市平和都市宣言事業として戦争と平和への取組に関する資料を展示する。
- ③ 開催する講座・講演会のテーマに沿った資料を展示する。

(5) 事業実施における図書館ボランティアとの協働 (G4 G17)

上記の各種講座・講演会や事業、展示会等の企画・運営は、図書館ボランティアと協働で行う。

■取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援



(1) 学校図書館の運営支援 (G4 G17)

- ① 学校図書館の運営を支援するため、図書整理員研修会を開催する。
- ② 学校を訪問し、学校図書館の運営の工夫や課題について、学校からの相談に基づき情報交換や助言等の支援をする。

(2) 探究型学習の支援の充実等 (G4 G17)

- ① 児童・生徒の探究型学習支援のため、学校の要望に応じた<テーマ別セット>の貸出しのほか、図書館より遠方の学校に直接本を届けるなど、学校の利便性向上を主眼とした「山形市児童・生徒読書全力応援プラン」を推進して、学校との連携強化と読書機会の拡充を図っていく。
- ② 夏休み自由研究相談会、読書感想文書き方講座を開催するほか、自由研究のテーマ選定や研究

の進め方などに役立つ図書を展示するなど、児童・生徒の探究型学習を支援する。

③ 学校との共催による学校訪問おはなし会を、図書館ボランティアの協力を得て実施する。

(3) 職場体験学習等の受け入れ (G4 G17)

① 中学校2年生の職場体験学習をはじめ、児童・生徒の職場体験や就業体験を受け入れる。

② 小学校のまち探検や社会科見学、中学校の社会科学習等の図書館見学受け入れをとおり、図書館の理解と児童・生徒の利用促進を図る。

(4) 「りぶ活 yamagata」の実施 (G4 G17)

部活動の地域移行・地域連携を支援する事業として、図書館「Library」を活用し、交流を通じて楽しみながら学び、探究心を満たす学びを体験できるような内容で実施する。

① 図書館を活動の場として、週末に同じ興味を持つ仲間と共に活動する。

② 図書館についての体験や交流を通じて、楽しみながら学ぶ探究型活動を実践する。

(5) 「としょかんKids」の発行と学校との協力 (G4 G17)

児童・生徒の図書館利用を促進するため、本の新聞「としょかんKids」を発行し、学校の協力のもと児童・図書整理員からのお気に入りの本や季節毎のテーマによる児童書の紹介を掲載する。

(6) 幼稚園・保育所等への資料提供と読み聞かせの実施 (G4 G17)

① 幼稚園・保育所等へ団体貸出により資料を提供する。(放課後児童クラブを含む)

② 園児に図書館利用の楽しさを感じてもらえるよう、図書館見学などを受け入れる。

③ 読み聞かせの依頼を受け、図書館ボランティアの協力を得ながら、訪問し開催する。

■取組 6 広報・広聴及び情報発信の充実



(1) 図書館だよりの発行 (G4 G17)

① 「図書館だより ベにばな」を発行し、利用案内、催し物の開催、図書館ボランティアの活動状況等の情報提供を行う。

② 本の新聞「としょかんKids」を発行し、紹介本を通して児童・生徒の図書館利用を促進する。

(2) 広報やまがた・市公式ホームページを通じた情報提供 (G4 G11)

① 「広報やまがた」を活用し、催し物の開催や図書館利用に関する情報提供を行う。

② 市公式ホームページやフェイスブックを活用し、利用案内や催し物開催等の情報提供を行う。

③ 図書館ホームページで、蔵書案内、新着資料案内、催し物開催等の情報提供を行う。

(3) 本のひろば・出張貸出(出前図書館)による図書館のPR (G4 G11)

① 山形駅東西自由通路内に開設した「本のひろば」を活用し、高校生はじめ若者層に本に親しむ機会を提供するとともに図書館のPRと利用の拡大を図る。

② 市有施設等における出張貸出を行い、図書館のPRと利用の拡大を図る。

(4) 利用者アンケートの実施 (G4 G11 G17)

利用者アンケートを実施し、利用者の属性や図書館利用に関する意向・要望等の把握に努め、その結果を図書館運営に活用する。

■取組 7 市民参加による図書館運営



(1) 図書館ボランティアとの協働 (G4 G17)

図書の整理・修理、読み聞かせ、独自事業の企画などを行う図書館ボランティアと協働し、図書館運営の充実を図るとともに、展示会や講座等開催など活動の場を提供する。また、若手を含むメンバーの育成についても支援する。

(2) 職場体験の受け入れ (G4 G10 G17)

インターンシップや若者支援NPO、青少年及び一般成人の保護組織が実施する、職業体験、就労研修等を受け入れる。

(3) 図書館協議会での意見や要望等の図書館運営への反映 (G4 G16 G17)

図書館協議会における図書館に対する意見や要望等を、図書館運営へ反映させる。

■取組 8 質の高いサービスを支える体制の整備



(1) 専門性の向上(G4)

令和4年度から司書職の会計年度任用職員を2名配置している。全職員の更なる資質向上を図るため、館内研修の実施や、他団体等が開催する研修等へ積極的に参加する。

(2) 分館の充実 (G4 G11)

- ① 資料の貸出・返却、予約資料の受け取りなど、本館と分館間のネットワークの充実を図る。
- ② 各分館のニーズ、利用者層、利用資料の傾向、規模等に応じた蔵書構成を図る。
- ③ 「居心地の良い空間づくり」を目的として令和5年度にリノベーションした中央分館では、令和6年度にブックカフェのイベントを開催するなど、更なる利用者層の取り込みを図った。引き続き、中心市街地という立地を活かし、学生やビジネスマン向けの蔵書を充実させるなど、魅力アップを図る。

(3) 本のひろばの運用 (G4)

山形駅東西自由通路及び山形市役所1階に設置している「本のひろば」と「本のひろば@市役所」について、引き続き、高校生をはじめとする若者層や来庁者等に本に親しむ機会を提供する。

(4) 図書館情報システムの利便性向上 (G4 G11)

利用者にとってより利便性の高い図書館情報システムとなるよう運用の充実を図る。

(5) 長寿命化に向けた安全・安心で魅力ある施設の整備 (G4 G11)

施設の老朽化に伴う計画的な改修を実施し、安全・安心に利用でき、かつ魅力ある施設整備を推進する。

今年度は、親子づれが利用しやすい環境整備として、山形市産材「ベにうっど」を活用した木のぬくもりを感じられる授乳室を設置する。

(6) 危機管理体制の整備 (G4)

危機管理研修の開催や災害発生を想定した訓練を実施する。

関連資料

SDGs(持続可能な開発目標)と各施策との関連について

SDGsの17のゴール

1	貧困をなくそう	10	人や国の不平等をなくそう
2	飢餓をゼロに	11	住み続けられるまちづくりを
3	すべての人に健康と福祉を	12	つくる責任つかう責任
4	質の高い教育をみんなに	13	気候変動に具体的な対策を
5	ジェンダー平等を実現しよう	14	海の豊かさを守ろう
6	安全な水とトイレを世界中に	15	陸の豊かさを守ろう
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16	平和と公正をすべての人に
8	働きがいも経済成長も	17	パートナーシップで目標を達成しよう
9	産業と技術革新の基盤をつくろう		

取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1 市民の立場に立った図書館サービスの充実			●	●	●					●	●						
2 ICTを活用した情報提供の推進				●													
3 資料の収集・整備・保存とその提供の充実				●							●						
4 多様な学習の機会や活動・発表の場の提供				●							●						●
5 学校図書館等との連携と教育活動への支援				●													●
6 広報・広聴及び情報発信の充実				●							●						●
7 市民参加による図書館運営				●						●						●	●
8 質の高いサービスを支える体制の整備				●							●						

令和7年度図書館事業(予定を含む)

差替え

【一般向け講座・催物】

	開催日	対象	内 容
1	6月29日(日)	小学生~一般	プレ・プチ・平和コンサート IN 図書館 (山形県少年少女合唱団、南沼原キッズコーラス、霞城の森合唱団)
2	7月12日(土)~ 11月8日(土)	中 学 生	りふ活 yamagata 全8回
3	7月13日(日)	一 般	ツイート(つぶやき)短歌講座① (佐藤紀之氏)
4	7月30日(水)	図書整理員	学校図書館図書整理員研修会 (大場恵子氏)
5	8月	一 般	戦争と平和の資料展
6	8月	一 般	平和都市宣言事業「(仮称)戦争・平和の読み語り」 (朗読の会幻耶 等)
7	9月	一 般	小荷駄のみどり共催市民講座①「(仮称)越智隼人さん講演会」 (モンテディオ山形解説者 越智隼人氏)
8	10月	一 般	南部公民館文化祭共同イベント
9	10月	小学生~一般	大人もこどもも楽しい紙芝居
10	11月	一 般	ツイート(つぶやき)短歌講座② (佐藤紀之氏)
11	12月	一 般	方言で語る日本の昔話 (ききみみの会)
12	1月	一 般	本の福袋
13	3月	一 般	市民の出版物展
14	3月	一 般	市民の出版物展関連講座
15	未定	一 般	絵本の読み聞かせ講座
16	未定	講 座	小荷駄のみどり共催市民講座②
17	不定期	一 般	出前図書館
18	不定期	小中学生	交流図書館

【乳幼児・児童向け講座・催物】

	開催日	行事	講師・演者等	備考
1	毎週木曜日	絵本とあそぼう (0～2歳)	くまさんの会 おひさま文庫	44回(予定)
2	月1回 (日曜日)	おはなしのひろば (幼児～小学生)	小荷駄のみどりから…	
3	月1回 (土曜日)	おはなし会 ～耳からきく読書～	ききみみの会	
4	月1回 (日曜日)	ベにっこひろばでおはなし会	小荷駄のみどりから…	9回(予定)
5	年4回 (春・夏・秋・冬)	絵本とわらべうたのひろば (2～4歳)	海和三枝子氏 梅津登喜子氏 古瀬孝子氏 佐藤美芳氏 保科祐子氏	
6	毎週水曜日 第4土曜日	きくちえつろうさんと 楽しむおはなし会	菊地悦郎氏	59回(予定)
7	月1回 (日曜日)	よみよみ隊	保科祐子氏	
7	4月20日(日)	イラストレーター竹永絵里さん オリジナルしおり作りワークショップ	竹永絵里氏	参加者 16人
8	6月14日(日)	英語のよみきかせとうたの会	森俊樹氏	
9	6月22日(日)	絵本とお話カムカム広場 ～ブックオフ・スマイルサーキュレーション～	ブックオフ スタッフ	
10	7月27日(日)	みるみる書ける読書感想文講座	佐藤紀之氏	
11	8月3日(日)	夏休み自由研究相談会	山大 SCTIA センター	
12	12月	キラキラクリスマスコンサート	山形市役所ウインド アンサンブルオーケストラ	
13	1月	人形劇サークルとんとん の楽しい人形劇	とんとん	
14	不定期	学校訪問おはなし会		

関係法令(抜粋)

図書館法

(図書館協議会)

第14条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

山形市立図書館条例

(協議会)

第7条 法第14条第1項の規定により、図書館に、山形市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員12人以内をもって組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 図書館に関するボランティア活動を行う者
- (4) 学識経験のある者

4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

山形市立図書館条例施行規則

(委員長等)

第18条 条例第7条に規定する山形市立図書館協議会(以下「協議会」という。)に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定めるものとし、その任期は、2年とする。

3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第19条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、会議の議長となる。

(意見の聴取)

第20条 協議会は、必要に応じ、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第21条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

令和7年度 第1回 山形市立図書館協議会 質問と回答

1 令和6年度の図書館事業について(報告) … 資料1

質問・意見	回答等
<p>■取組1 評価欄 [P3]</p> <p>令和 6 年度実績 貸出者数 168,388 人、貸出冊数 740,375 冊</p> <p>図書館に来た人が増えているのに、貸出冊数が減っていることの原因をどう考えますか。資料購入費が増えず、本や雑誌などを充実することができていないことが一つの原因ではないですか。</p> <p>令和 7 年度に電子書籍を導入することですが、今後こちらに資料予算がとられ、新刊書の購入の予算が減って、蔵書の魅力が落ち、さらに借りられる資料が減ってしまう、ということにつながらないか心配です。</p>	<p>・貸出冊数減について</p> <p>昨年実施しました、5/13～5/31 の図書館情報システム更新による休館も影響の要因と考えられます。近年、図書購入費予算は据え置きとなっており、資料の値上がりに加え、装備代の有料化もあり、以前より購入冊数が減っている状況です。</p> <p>新書が少ない状況は、利用者からみて図書館としての魅力が薄れるおそれがあることから、今後とも、紙、電子双方の資料の充実を図るため、資料の予算確保に加え、「山形市立図書館雑誌スポンサー制度」などの新たな財源が確保できる環境整備に努めてまいります。</p>

2 報告事項(2)～(5)について … 資料2、資料3、資料4、資料5

質問・意見	回答等
<p>■山形市児童・生徒 読書全力応援プラン [P20]</p> <p>報告(2)の山形市児童・生徒 読書全力応援プランについて 2 月の図書館協議会の協議した運営方針(案)からの変更点はあるのか。</p>	<p>当該事業については、令和7年度図書館運営方針 取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援 (2)探究型学習の支援の充実等(P31)に位置付けております。</p> <p>2 月にご協議いただいた当該事業の主な取組内容である団体貸出(拡充)、出前・交流図書館(継続)、児童排架の特集コーナーの設置(新規)、部活動地域移行・地域連携事業[りぶ活 yamagata]について、変更等ございませんが、その後の進捗としまして、遠方の小中学校へ本を届ける団体貸出しの名称を「学校貸出^{いちまるまる}100」としております。</p> <p>また、「りぶ活 yamagata」については、</p>

		昨年度よりも開始時期を早め7月12日(土)から第1回目を実施するとともに、回数を全6回か8回に増やして実施して参ります。
2	<p>■山形市立図書館雑誌スポンサー制度 [P22]</p> <p>(3)山形市立図書館雑誌スポンサー制度について、運営方針のどこに位置付けされているか。</p>	山形市立図書館雑誌スポンサー制度については、令和7年度図書館運営方針への記載はございませんが、資料収集のための財源確保を目的としているため、取組3 資料収集・整備・保存とその提供の充実に位置付けております。
3	<p>■山形市立図書館における電子書籍サービス導入 [P24]</p> <p>(4)山形市立図書館における電子書籍サービス導入について、運営方針では「導入検討」となっているので、「山形市としては単独で導入し、広域での利用等については今後検討していく」というように訂正してはどうか。</p>	<p>現在の電子書籍サービス導入事業の進捗状況につきましては、令和7年4月に新しい地域経済・生活環境創生交付金の内示を受け、その事業費を6月補正予算に計上し、先日の6月議会において可決されたところです。そのため、ご指摘いただいたとおり、サービス導入を検討する状況から一歩前進し、今後はプロポーザルによる業者の選定やシステム構築などを進め、電子書籍サービスの導入、そしてサービス開始に向けて取り組んでいくこととなります。</p> <p>また、当該事業は、今年度に山形市が単独で電子書籍サービスを導入することになりますが、継続して、連携中枢都市圏6市7町と協議を行い、令和8年度以降の各市町での導入を促し、広域での電子書籍サービスの展開をめざしてまいります。</p>
4	<p>■授乳室設置 [P26]</p> <p>(5)授乳室設置について、なぜ、使用する材が、市産材「べにうっど」なのか。</p>	授乳室は当初から木製を予定しており、詳細を検討している中で、木製とするのなら市産材を活用してはどうか、利用者、特に子育て世代の多い図書館であればPRに最適ではないか、という意見が出て、「べにうっど」を活用することとなったものです。